

2011.10.07

酔っぱらいヘラジカが森に出没！...の秋



担当：
Rica

先日、イギリスのBBCニュースで『ヨーテボリ近郊でヘラジカが酔っぱらってリンゴの木に挟まっていた。』というニュースを発見。地元スウェーデンでは意外とヘラジカ酔っぱらい事件はこの時期、日常茶飯事と見えて取り上げられていないのが現状。ヘラジカも酔っぱらっちゃうのね。

Drunk Swedish elk found in apple tree near Gothenburg



The elk was apparently searching for fermenting apples when she got stuck.
A homeowner in southern Sweden got a shock when he found a drunken elk stuck in his neighbour's apple tree.

Related Stories

ヘラジカと言っても日本人の私たちには馴染みがないのだが、なんと最大級で3メートルもの大きさがある。それがまたよくもリンゴの木に挟まっちゃったなあと、感心するのだが、今だかつて本物のヘラジカは見たことのない私。



ヘラジカという思い出すが、空港でいつも食べる『ヘラジカちゃんサンドイッチ』と高速道路の脇に立っている『ヘラジカ出没注意の看板』。結構、身近にいるのかも。。。うちもリンゴの木が沢山有るし。と、いうのも、ヘラジカは発酵したリンゴを食べて酔っぱらってしまうらしいのだ。

そういえば、2009年にも酔っぱらいヘラジカのお騒がせ事件があったのを思い出す。Loftahammer(ロフタハンメル)の村の湖近くで63歳の女性の死体が発見され。当初妻殺しの容疑者として疑われていたのは夫で、女性の衣服に残っていた体毛から犯人は酔っぱらいヘラジカだったことが明らかにされる。疑われた旦那さんにとってはとんだ大迷惑な話。通常ヘラジカは恥ずかしがりやらしく人里離れたところに生息しているとのこと、発酵したリンゴを食べると攻撃的になってしまうらしい。リンゴが実この時期は要注意なのだ。

またこの時期、ちょうどヘラジカの猟りが解禁される頃で、それぞれの州政府が時期を決定。時々、高速道路の脇に櫓のような物が立っているのを見た事がある、それがヘラジカ猟りに使う櫓。そういえば、以前、森の中を散歩している時、友人が『ヘラジカが出て来たらとにかく木の上に登れ』と、何度も言っていたことを思い出す。高いところに居れば安心なのかもしれない。



北スウェーデンでは9月第一月曜日が解禁日で、南スウェーデンでは10月の第二月曜日と定められている。ヘラジカ猟りにはいろいろ規定が定められていて、使われる銃の種類なども細かく州政府により決められている。。。猟が行なわれる背景に、ヘラジカの増大による森林破壊や交通事故数の増大を食い止める目的があるとされている。

この頃、森に散歩に行っていないので今週末にでもいこうかなあ、と思っていたけれど、この記事を書いていて気持ちが変わりつつある今日この頃なのである。



WRITER PROFILE

Rica

ファッションデザイナー。ジュンアシダのデザイナーを経て代官山でオートクチュールのドレスサロン経営。のちにマルタ共和国→シシリア島...と北へ北へと移り住み、現在スウェーデン在住。2009年夏より、オリジナルブランド『Rosenkrona』を立ち上げ、北欧と日本で活動中 (www.rosenkrona.com)。各国の手工芸、アンティーク、アルゼンチンタンゴ、ワイン&食、秘境の町&村めぐりなど興味は広範囲。